

# ばわわ 12号

**ばわわとは?**  
**ばわ** 天白を元気にする力(パワー)  
**わ** 地域をつなげる(わ)と和める(わ) たまり場づくり  
 そんな思いがひとつになって  
**ばわわ**と名づけました!

発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会  
 情報紙「ばわわ」プロジェクト  
 〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301  
 原ターミナルビル3階  
 TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551  
 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp  
 http://www.tenpaku-shakyo.com  
 編集 有限会社 リベラタ  
 〒468-0011 名古屋市天白区平針2-1111 A2ビル207号  
 TEL:052-808-0429 FAX:052-808-0421  
 E-mail:libertad@mbp.nifty.com

情報紙「ばわわ」へのご意見、ご感想も  
 はがき・FAX・メールにて受け付けています。

視覚障害その他の理由で活字のまま読むことの困難な人のために、点字を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



東海学園大学  
 宮本教授に学ぶ

## 住みやすい地域づくりに必要なこと

新学期の季節です。  
 学校に行っている人もそうでない人も、  
 それぞれのライフステージに学びはあります。  
 今回は様々な立場からの  
 学びを特集しました。

### お知らせ

「住みやすいまち天白」を考えるシンポジウムが開かれます。宮本先生がコーディネーターとして参加。みなさんもぜひお越しください。

### 第4回 7んぱく福祉のまちづくりシンポジウム

わたしの町、みんなの町「てんでんプラン」で元気になるう  
 シンポジスト:泉明子さん(ふれあいサロン「ひまわり」)、宮嶋貴美子さん(親と子のホットスペース「きゃらら」)、田島多磨江さん(天白区手をつなぐ育成会)、競恵美子さん(高坂学区「すくすくサロン」)、可知光さん(山根学区地域福祉推進協議会)

日時:3月10日(土)  
 午後1時30分~3時30分(開場午後1時)  
 場所:東海学園大学 311教室  
 定員:300名  
 入場料:無料(参加申込不要)

※手話通訳、要約筆記があります。  
 ※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

主催・問合せ:天白区社会福祉協議会  
 TEL:809-5550 FAX:809-5551

東海学園大学人文学部教授  
 ミヤモト マスジ  
 宮本益治さん

子育てや高齢者介護など、あらゆる場面で地域社会の力が求められています。安心して暮らせる地域コミュニティをつくるために、私たちひとり一人が考えなければならないことは何でしょうか。地域福祉を研究している東海学園大学の宮本教授にお話をうかがいました。

「私たちのような農耕民族は土地に根付いて生きてきました。土地から引き離されると枯れてしまうのです」と人を植物にたとえるところからお話ははじまりました。地縁・血縁関係の濃い田舎では、今でも良くも悪くもお互いを干渉する人間関係がありますが、根無し草の人間が集まる都会ではなかなかコミュニティは育ちません。社会システムの発達により、個人や家庭が孤立しても暮らすことが可能になりました。しかし個人や家庭で解決することが困難な問題も数多くあります。子育てや高齢者介護などがそうです。そうした問題を地域で解決することができないかと、さまざまな取り組みがなされています。

### はじめの一步は知ろうとすることから

「安心して暮らせるまちづくりのためには、まず他人に関心をもつことが重要です」と、宮本先生は現在の希薄な人間関係に警鐘を鳴らします。「携帯電話やインターネットの発達、人と人との直接的なコミュニケーションを阻害してきました。現代人は視線がどんどん内へ向かい、他者を思いやる想像力に欠けています」。イスラムの教えでは、人は人との関わりの中で人になるのだと説いているとか。自分の曖昧<sup>あいまい</sup>とした気持ちを言葉に表現し、その言葉を他者と分かち合うこと。また他者に寄り添い、理解しようとしながらその気持ちを言葉にすることで、お互いの共感が得られます。「今後は言葉を媒介にして他者に寄り添う力が求められます」と共感する能力の大切さを強調する宮本先生。

### 知識よりも体感することが重要

「現実の社会を扱っている臨場感がある」と、学生は宮本先生のゼミを評価しています。学生は大学で知識

を得るだけでなく、施設での実習などを通じて自分にはできない体験を積み重ねています。私たちの住む社会では様々な情報が飛び交い、実際に身をもって体験するという機会は少なくなっています。自分の住むまちを住みやすいコミュニティにしたい!という想いのある人は、まず外へ出かけていろいろな人とふれあうことから始めてみてはいかがでしょうか。



これは昭和27年頃に撮影された、天白区内のある学校の木造校舎の写真です。さあ、どこか分かるかな? 当時はまだ天白村の時代。答えはp.3です。



## 定年後の学び・高齢者のための音楽を通じた居場所づくり

天白エコアンサンブル 音楽ボランティア代表 **宮下 隆さん**

定年後の第二の人生をあなたはどのように過ごしたいですか?趣味に没頭したい。仲間と楽しく遊びたい。社会に貢献するような活動がしたい。天白エコアンサンブルはそのすべてが可能な音楽サークルです。「エコ」という名のとおり、電力のいらぬ環境にやさしい楽器を使います。クラシックギター、リコーダー、ハーモニカなどで、クラシックから童謡、演歌にいたるまで幅広いジャンルの曲を演奏。地域での活動にこだわり、天白区内のトワイライトスクールや児童館、老人ホームや病院施設などで交流を深めています。



介護施設での演奏発表

20名ほどのメンバーは60~80代。多くの人は初心者でしたが、音楽ボランティア(地域の音楽家)のサポートもあって人前で演奏できるまでになりました。メンバーのひとり70代の佐藤さんは、中学生の時にギターを習ったきりでした。定年退職後、エコアンサンブルに参加。楽譜も読めるようになり、今では懐メロを演奏するチームをひっばっています。「1日2~3時間練習しますが、人前ではどうしてもあがりすぎますね。それでも車いすの高齢者が涙を流して喜んでくださったこともあります」と語る佐藤さんの表情はとて誇らしげです。

2003年にエコアンサンブルを設立した代表の宮下さんは、医療・福祉施設の仕事に携わっていました。「何年かかけて建設した施設に入れる人は限られています。もっと多くの人を救えないものかともどかしい気持ちがありました」。そんな想いから、施設をもたない福祉グループができないかと音楽を通じた居場所づくりを模索してきました。メンバーも高齢になるにつれて思うように練習ができなくなるこ

ともあります。そんな時でもインターネットを活用してのレッスンや、他のメンバーが自宅に向いて練習をすることで、生きがいや人とのふれあいをなくさずにその人らしい人生を送ることができます。このように天白エコアンサンブルは、音楽活動だけではない、新たな地域福祉のモデルとなる可能性を秘めているのです。



「演奏の技術は教えられますが、音楽そのものは人がそれぞれ感じとるものです」と宮下さん(右) ※左は佐藤さん

### お知らせ

天白エコアンサンブルでは会員を募集しています。プロ・アマ問いませんが、天白区在住の方に限ります。私たちといっしょに音楽を通じた住みやすい地域づくりをしましょう。詳しくはお問い合わせください。

天白エコアンサンブル事務局 TEL:809-1933

## なごみスポット

### 地域に開かれた学食を目指して 名城大学レストラン・ベル



「この値段でこのボリューム?」はじめて名城大学の学生食堂を訪れた人はその量にまず驚くことでしょう。食べ盛りの学生のために、通常のレストランならば大盛りの量を、ここでは普通盛りとして提供しています。大学内にいくつかある学食の中でも「レストラン・ベル」は、大学構内に入らずとも利用できることから、地域の人も気軽に立ち寄ることができます。メニューが豊富に取りそろえられていることもあり、週末には家族連れもやってくるそうです。うどんが120円、日替わり定食が400円、ステーキ丼が450円と、良心的な価格も

うれしいところ  
です。女性には  
ご飯の量を調節  
してくれるなど  
の心配りもあり  
ます。大学の  
お昼休みを避け  
れば、ゆったりと  
した空間で温かい  
食事を楽しむこと  
ができます。な  
かには卒業しても  
その味が忘れられ  
ずに食べに戻って  
くる卒業生もいる  
とか。名城大学で  
は地域に開かれた  
大学を目指し、さ  
まざまな取り組み  
をしています。身  
近にあって敷居が  
高いと感じている  
人は、まず学食で  
「大学の味」を堪能  
してみたいかがで  
しょうか。



テラスがあるので天気の良い日は、暖かい日差しの中で食事を楽しむことができます

営業時間: 午前10時~午後9時  
定休日: 日曜・祭日と大学の定める日  
住所: 天白区塩釜口1-501 名城大学校友会館1階  
TEL: 831-5144

## メイドン★ 天白 地域社会での学びを大切に「高坂っ子」

名古屋市立高坂小学校

総児童数が176人の高坂小学校では、地域とのふれあい活動の中で社会性を学び育てています。高齢者に年賀状や行事の招待状を送ったり、月に2回の「高坂タイム“ふれあい遊び”」で、将棋や工作、お手玉やあやとりなどで一緒に遊びながら、地域との交流を深めています。また地域の人に気軽に立ち寄ってもらえるように、平成13年には草花園、果樹園、野菜園を作り、各学年が愛情を込めて育てています。それより前から整備されていた田んぼでは、5年生が中心となって餅米を作っています。地域から苗をもらい、田植えや稲刈りには保護者だけでなく、地域の人も手伝いにやってきます。秋に行われる「高坂っ子まつり」では収穫した餅米でもちつきをしたり、さつま芋で茶きんしぼりを作って振る舞ったりしています。



お米作りから、共同で作業をする大切さを学びます。

また学校便りを地域で回覧することで、積極的に学校を知ってもらおうとしています。子どもたちを守るために学校を閉鎖的にするのではなく、逆に開放し地域の見守りの中で、子どもたちをともに育てようと考えています。児童ひとり一人の顔を覚えていて、登下校時には地域の方々が「今日はあの子元気ないけど…」と気遣うこともあるそうです。先生、保護者、そして地域の人など多くの大人の温かい眼差しの中で高坂小の児童は社会性を身につけています。

## この指とまれ! ボランティア・情・報

### 話し相手(傾聴)ボランティア募集

高齢者(64歳・女性)の話し相手になっていただける方を募集しております。自宅に来ていただいて色々な話が楽しくできたらと思っております。皆様からのご連絡をお待ちしております。

- 日 時: 週1~2回 1時間程度
- 募集対象: 同年齢の女性の方を希望
- 活動先: 天白区焼山近辺の自宅
- 連絡先: 天白区社会福祉協議会 担当/通木(つうき) TEL:809-5550

### 子どもの見守りボランティア募集

今春、小学校へ入学する男児(重度の自閉症)の学校内での見守り及び周辺をお手伝いくださるボランティアを募集しております。新しいスタートと一緒に応援していただけると幸いです。皆様からのご連絡をお待ちしております。

- 日 時: 月曜日~金曜日 午前8時30分~授業終了時まで  
授業日程が確定していないため、お申し込んだ際に、改めて日程を調整いたします。
- 募集対象: 年齢性別不問(資格や経験等不問)
- 希望人数: 2~3名
- 活動先: 天白小学校【特別学級】(天白区池場二丁目1109)
- 連絡先: 天白区社会福祉協議会 担当/通木(つうき) TEL:809-5550

### T-フレンズまつり バザーボランティア募集

T-フレンズで開催されるバザーと一緒に盛り上げてくれるボランティアを募集しております。

- 前日準備のボランティア
- 日 時: 3月24日(土) 午前10時~午後2時
- 内 容: 値付けと準備
- 当日のボランティア
- 日 時: 3月25日(日) 午前9時~午後4時
- 内 容: 準備と売場の手伝い
- 場所・問合せ先: 小規模作業所T-フレンズ(天白区天白町平針大根ヶ越222) 担当/富岡 TEL:805-0306

### メディコ平針ボランティア募集

メディコ平針では様々なボランティアを募集しています。個人の方、グループ・サークルでの参加も構いません。施設ご利用者の方々(入所・通所)と一緒に活動を楽しむことに興味のある方、ご連絡をお待ちしております。

- 日 時: 月1~2回又は随時 30分~1時間程度
- 募集対象: 年齢性別不問
- 創作ボランティア  
絵画、塗り絵、貼り絵、折り紙、植栽、手工芸品等の製作指導をしていただける方
- 発表ボランティア  
楽器演奏、歌、手品、落語、踊り等、サークル活動の発表の場としてご披露いただける方
- 環境整備ボランティア  
施設内の車いす整備、庭木剪定、除草等のお手伝いをしていただける方
- ふれあいボランティア  
お話し相手、配茶サービスのお手伝いをしていただける方
- 場所・問合せ先: 介護老人保健施設メディコ平針(天白区荒池二丁目210番) 担当/加藤 TEL:802-0023



**Q.** 住み慣れた家で生活したいという希望がある介護の必要な祖母のために、利用できるサービスについて教えてください。

**A.** その人がその人らしく生活できることを目的とした「小規模多機能型のサービス」があります。

昨年の介護保険制度の改正で、地域密着型サービス(1\*)が新しく体系づけられました。「小規模多機能型のサービス」(小規模多機能型居宅介護)はその中の1つです。介護を必要とする人が、在宅で生活を続けられるように支援することが目的です。住み慣れた地域にある事業所へ「通ったり」「泊まったり」、また相談がある場合は職員が自宅へ「訪問したり」という機能を1つの事業所で行うサービス

のため、「小規模多機能型のサービス」と名付けられました。介護が必要になっても、その人がその人らしく生活できるように、身体の状態や本人の希望を考慮して様々なサービスを組み合わせることができます。定員は25名程度。どのサービスでも同じ職員が対応するので、安心して信頼関係を築きながら利用することができます。天白区には現在、4ヶ所の事業所がサービスを提供しています。

天白区内にある小規模多機能型居宅介護事業所

事業所名	所在地	連絡先	サービス提供地域	登録定員	通いサービス定員	宿泊サービス定員
デイホームあすか	天白区高宮町1605番地の1	804-2111	天白区・昭和区・瑞穂区 緑区・名東区	25人	15人	9人
コムソンのやわらぎ天白	天白区福池二丁目36番	899-0031	天白区・瑞穂区・南区 緑区	25人	15人	5人
デイホームふれんど	天白区原一丁目2006番地	804-0868	天白区・昭和区・瑞穂区 緑区・名東区	24人	12人	6人
ライフケア山根	天白区山根町202番地	847-3326	天白区・緑区	25人	15人	5人

(1\*)「地域密着型サービス」

介護が必要になっても住み慣れた地域で生活を続けることができるように、身近な地域に拠点(施設)をつくり、地域の現状に合わせたサービスを提供するもので、以下の6つのサービスがあります。

- ① 小規模多機能型居宅介護
- ② 夜間対応型訪問介護
- ③ 認知症対応型通所介護
- ④ 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
- ⑤ 地域密着型特定施設入居者生活介護
- ⑥ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護



“3つのつながり”を  
中心に 再出発!

9年間の活動を見直しながら、ふれ愛ネット天白が地域でどんな活動をしたらよいのか、会員の皆さんとともにこの一年間話し合いを続けてきました。その結果、“誰もが安心して暮らせるまち”をつくるためには、個人や団体、地域が「つながりを広げる・深める・強める」ことが大切であると、次のように確認しました。

- ① ふれ愛ネット天白のPRをすることにより、賛同者や理解者などとのつながりを広げる
- ② 会員の施設や団体をより深く理解するため、見学会や交流会を開催し、つながりを深めていく
- ③ 会員外の施設や団体とも協働して、関係機関や団体とのつながりを強めていく

19年度からは、“誰もが安心して暮らせるまち”づくりをするため、活動を再開します。興味のある方は、下記事務局までお問い合わせください。

ふれ愛ネット天白…障害者関係団体や福祉施設及びボランティア団体等が中心になって「誰もが安心して暮らすことのできる天白区」を目指して活動しているネットワークです。

問合せ先

「ふれ愛ネット天白」事務局(天白区社会福祉協議会内)  
TEL:809-5550

答え  
【天白中学校】



答えは「天白中学校」。赤く塗られた屋根がシンボルで、「緑の丘に 赤い屋根」と校歌に歌われました。校舎が建て替えられた現在、赤い屋根は体育館に引き継がれています。



子育てママを  
ひとりの女性として受け入れる  
【親と子のホットスペース「きゃら」】

「選べる育児」というテーマのもと、親と子のホットスペースきゃらでは子育てママの様々なニーズにこたえる活動をしています。親子で遊べるつどいの広場、幼児あそび教室、一時預かりや子どもが

病気になったときの預かり、小学生の放課後クラス、さらには大人向けのカルチャー教室(ヨガ、書道など)まであります。自分が子育てをする中で「こんなシステムや制度があればいいな」という想いから、卒にとられない取り組みをしてきた代表の宮嶋さん。母親だけに子育ての負担がかりやすい今の社会で、子育てママは育児を楽しめなくなりがちです。「ひとりで抱え込まず、いろいろなシステムを利用してもいいんです!どどん人に頼りましょう!」中には日頃の悩みを打ち明けることで、気持ちをすっ



倉庫を借り切っているので、広々とした空間で遊ぶことができます

きりささせて帰っていく利用者もいるとか。育児を楽しめるようなサポートはもちろんのこと、今後は子どもを育てながら、ひとりの女性としての人生も歩めるような支援をしていきたいと考えています。

【お知らせ】

「きゃら」では施設の利用者を募集しています。  
● 親子つどいの広場 月～金曜日、午前10時～午後3時  
● 幼児あそび教室/保育所コース 月～金曜日、午前7時30分～午後8時、40,000円～/月  
● 幼児あそび教室/選択コース 月～金曜日のうち1～5日までの組み合わせ、3時間・5時間・8時間のうちいずれか、8,000円～/月  
他に、一時預かり保育、病後児保育、小学生放課後クラス、各種講習会などがあります。詳しくはお問合せください。  
開所時間:午前7時30分～午後8時  
休 日:土・日・祝日  
住 所:天白区植田東1-901  
T E L:080-5166-9968  
U R L:http://chara-space.hp.infoseek.co.jp

協賛広告  
募集!

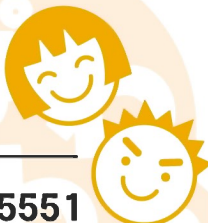
天白を元気にする社協発情報紙「ばわわ」に  
協賛広告を載せてみませんか?

発行部数 約62,000部

天白区社会福祉協議会

TEL:(052)809-5550 FAX:(052)809-5551

E-mail tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp



### ばわわ 子育て 日記

## No. 12 習い事してますか? A B



我が家は両親共に正社員として働いているため、子どもを習い事に連れて行く時間的余裕がありません。本当は容姿が美しくなるバレエを習わせたかったのですが、日時の合う教室がなく、また、喘息を治すための水泳教室でさえも時間が合いませんでした。しかし、バス・地下鉄を乗り継いで35分と少し離れた場所ではありますが、娘が行きたいと言ったので英語教室に通わせることにしました。英語って話せる方がいいとは思いますが、親は英語が話せないうえに日本に住んでいるので、簡単に話せるようにはな

らないと思います。だから娘にとっての英語教室は、単に英語を使用した「遊びの時間」。だって、その日は母親を独り占めして動き回れるのですから。どんな理由にしろ、「教室が好き」と言ってくれるのは、私にとってとてもうれしい事。娘の楽しみ英語教室。たとえ授業料が上がっても、交通費がかかっても、やめる事は出来ません。そもそも、子どもは親の思い通りに育つわけではないのだから、娘が教室を好きである限り続けますよ。英語教室!!(みとりん)

## No. 4 実習から学んだ信頼関係の大切さ

### ばわわ 介護 日記

私は大学で介護福祉を学び、将来は介護福祉士を目指しています。ある時、老人福祉施設で約1ヶ月間の介護実習を体験しました。実習を通して特に印象的だったことは、利用者Aさんに入浴介助を行っていたある介護者の対応です。入浴用のストレッチャーに横になっていたAさんはとても不安そうにしていました。その様子を見て、その介護者はとても優しい表情でAさんの目を見つめ、「大丈夫ですよ」と言いながら優しく頭や手を撫でていました。介護者の表情をじっと見つめていたAさんでしたが、次第に険しかった表情が

スーッと穏やかになっていき、全身の力が抜けていくのが分かりました。介護者の対応によって、これほどにも利用者の表情が変わっていくのかと驚くと同時に、心から温かいものを感じました。Aさんと介護者との間に信頼関係が築かれていることに感動し、その大切さを学びました。これから私自身も利用者の気持ちに気づき、温かく寄り添えるような介護者でありたいと思います。(吉谷)



### たくさんのご応募ありがとうございました!

今回、その中から選りすぐりの7点を選ばせていただきました。

教育はいいよいよで済ませね 宮田ゆり子さん

学びよう 出会い生きがい 福祉の輪 杉島茂子さん

脳トシで 三人寄れど 出て来ない 井上まさん

今回のお題 「学び」

天白の 井戸端

立ち読みで 雑学学ぶ 週刊誌 河太郎さん

シルバーは スローライフで 学ぶ人 和男さん

大学で 人類愛学ぶも 恋人できます まーくん (宮本益治)さん

次回のお題 「遊び」

皆さんからの投稿をお待ちしています。  
〒468-0015天白区原1-301  
原ターミナルビル3階  
天白区社会福祉協議会「ばわわ」川柳係  
Fax:809-5551

生きること 学びの一つ 気付きかな くーちゃんさん

### 社協からの お知らせ 平成18年度 赤い羽根共同募金実績報告



赤い羽根共同募金 11,861,463円  
歳末たすけあい募金 188,499円

今年度も区民の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。この募金は、愛知県共同募金会でとりまとめられ、平成19年度に天白区の地域福祉活動の財源として配分されるほか、県下の民間社会福祉施設の充実等に配分されます。今後とも共同募金にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

天白区共同募金委員会  
〒468-0015 天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階  
天白区社会福祉協議会内  
TEL:809-5550 FAX:809-5551

※ 赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、ホームページ (<http://akaihane.or.jp>) をご覧ください。

善意の輪

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(平成18年11月1日から平成19年1月31日受付分 受付順)

- 名古屋を明るくする会 天白グループ 様
- 植田学区女性会 様
- 天白民謡・舞踊同好会 様
- 植田南女性会 様
- 株式会社平安閣 様
- 第25回天白生涯学習センター文化祭実行委員会 様
- 匿名1件

最近温暖化の影響でしょうか、心配になるくらいの暖冬ですよね。こんな時こそ無駄のない生活を心掛けたいものです。買い物にはエコバッグを持っていくなど、身近なところからマイエコライフをはじめてみてはいかがでしょうか?(おえり)

編集  
後記